



平成28年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岡山製紙
 コード番号 3892 URL <http://www.okayamaseishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 津川 孝太郎

(氏名) 永井 健司

配当支払開始予定日

TEL 086-262-1101

平成28年2月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第2四半期の業績(平成27年6月1日～平成27年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第2四半期	4,361	△1.7	122	△4.8	161	2.6	105	4.7
27年5月期第2四半期	4,438	4.1	129	21.4	157	15.2	101	20.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第2四半期	19.16	—
27年5月期第2四半期	16.97	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第2四半期	11,618	7,854	67.6
27年5月期	12,061	8,047	66.7

(参考)自己資本 28年5月期第2四半期 7,854百万円 27年5月期 8,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	6.00	—	6.00	12.00
28年5月期	—	6.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	1.9	200	61.7	250	59.2	170	121.4	30.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年5月期2Q	7,000,000 株	27年5月期	7,000,000 株
28年5月期2Q	2,081,696 株	27年5月期	1,231,460 株
28年5月期2Q	5,525,597 株	27年5月期2Q	5,960,548 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第2四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、中国等の新興国経済の減速による景気の足踏みが懸念されますが、雇用・所得環境の改善が個人消費の下支えをしており、また軟調な民間設備投資も改善の兆しがあり、緩やかな回復基調が続いています。

板紙事業におきましては、需要は引き続き弱含みであり、厳しい環境で推移しています。

こうした状況のなか、当社は経営全般にわたるコスト低減に総力を結集する一方、需要に見合った生産レベルの維持と適正な製品価格の実現に努めました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は4,361百万円(前年同期比1.7%減)、営業利益は122百万円(同4.8%減)、経常利益は161百万円(同2.6%増)、四半期純利益は105百万円(同4.7%増)となりました。

各セグメントの概況は次のとおりであります。

○板紙事業

当事業関連では、需要が軟調に推移したなか製品価格が上昇しましたが、販売数量が減少したことにより、売上高は3,705百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

○美粧段ボール事業

当事業関連では、青果物関連品、医薬品関連品等が増加しましたが、主力の通信機器関連品が減少し、売上高は655百万円(前年同期比8.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は11,618百万円となり、前事業年度末に比べ442百万円減少しました。内訳は、流動資産が501百万円の減少、固定資産が58百万円の増加であります。

流動資産減少の主な要因は、受取手形及び売掛金234百万円の減少であります。また、固定資産増加の主な要因は、投資有価証券171百万円の増加であります。

負債は3,763百万円となり、前事業年度末に比べ249百万円減少しました。内訳は、流動負債が278百万円の減少、固定負債が28百万円の増加であります。

流動負債減少の主な要因は、支払手形及び買掛金200百万円の減少であります。また、固定負債増加の主な要因は、繰延税金負債68百万円の増加であります。

純資産は7,854百万円となり、前事業年度末に比べ192百万円減少しました。主な要因としては自己株式379百万円の増加であります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の66.7%から67.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、板紙需要が伸び悩むなか、原料古紙価格の高留まり傾向、これに伴う販売競争が激化しており、販売量の確保は引き続き厳しい状況となることが予想されます。

また加えて燃料価格の動向等不透明な要素が多いため、平成27年9月30日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,815,358	2,621,894
受取手形及び売掛金	3,472,936	3,238,109
商品及び製品	379,632	317,859
仕掛品	25,114	14,168
原材料及び貯蔵品	326,180	302,156
その他	177,424	201,275
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	7,194,646	6,693,462
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	593,804	572,272
構築物(純額)	124,089	120,513
機械及び装置(純額)	1,473,551	1,389,999
車両運搬具(純額)	1,533	1,133
工具、器具及び備品(純額)	14,340	12,850
土地	194,549	194,549
リース資産(純額)	16,179	13,669
建設仮勘定	—	1,500
有形固定資産合計	2,418,047	2,306,488
無形固定資産		
投資その他の資産	6,965	6,097
投資有価証券	2,428,590	2,600,278
出資金	9,793	9,793
その他	3,120	2,295
投資その他の資産合計	2,441,503	2,612,367
固定資産合計	4,866,516	4,924,953
資産合計	12,061,163	11,618,416
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,084,634	1,884,218
未払金	328,953	259,238
未払費用	475,191	494,357
未払法人税等	32,206	48,906
その他	112,161	67,684
流動負債合計	3,033,147	2,754,405
固定負債		
繰延税金負債	487,132	556,075
退職給付引当金	431,415	411,101
役員退職慰労引当金	54,320	36,218
その他	7,445	5,823
固定負債合計	980,313	1,009,219
負債合計	4,013,460	3,763,625

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金	734,950	734,950
利益剰余金	5,448,730	5,519,999
自己株式	△404,482	△783,690
株主資本合計	6,600,267	6,292,328
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,447,434	1,562,462
評価・換算差額等合計	1,447,434	1,562,462
純資産合計	8,047,702	7,854,791
負債純資産合計	12,061,163	11,618,416

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)
売上高	4,438,686	4,361,382
売上原価	3,663,501	3,596,060
売上総利益	775,184	765,321
販売費及び一般管理費	646,137	642,408
営業利益	129,046	122,912
営業外収益		
受取利息	27	27
受取配当金	27,529	30,677
受取保険金	—	3,926
その他	1,706	5,087
営業外収益合計	29,263	39,719
営業外費用		
売上割引	1,044	1,009
その他	2	249
営業外費用合計	1,046	1,259
経常利益	157,263	161,372
税引前四半期純利益	157,263	161,372
法人税、住民税及び事業税	95,370	45,658
法人税等調整額	△39,249	9,834
法人税等合計	56,120	55,492
四半期純利益	101,142	105,879

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年10月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式850,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が379,207千円増加し、当第2四半期会計期間末において自己株式が783,690千円となっております。